

友好都市議員交流会

去る7月11～12日埼玉県行田市において、友好都市（行田市、桑名市、白河市）議員交流会が8年ぶりに開催されました。江戸時代の三方領地替がご縁での友好都市の議員間の交流会です。まず行田市の郷土博物館を視察し、その後行田市長も交えての情報交換会で和やかに懇親を深め、翌日古代蓮の里公園・県立さきたま史跡の博物館を視察し、行田商工センターで特産品を購入してきました。

ご縁のある3市で互いの市の行政施策を学びあえるととても良い刺激しあえる交流会です。次回は4年後に白河市で開催される予定です。



令和6年度白河関の踊り流しに参加

白河関の踊り流しが8月4日実施され、白河市議会も昨年に引き続き参加しました。

雨が降り開催が危ぶまれましたが、次第に雨も止み無事に実施することができました。17団体が参加し、踊り流しを盛り上げました。他の団体に圧倒されながらも、約50分間、小峰城を真正面に見ながら最後まで踊りました。



ハラスメント再発防止に向けて

—令和6年度福島県市議会議員研修に参加—

去る、8月22日に福島市パルセ飯坂に於いて開催され、本市議会から18名の議員が参加しました。今回の研修のテーマは、女性議員のハラスメント相談センター共同代表の濱田真理氏を講師とし、「政治分野のハラスメントの防止に向けて —ハラスメントの実態から考える—」と題して講演があり、ハラスメントの定義、ハラスメントをなくすための心構え、また事例や対策などについて受講しました。本議会では4月に議員から職員へのストーカー・パワハラ行為が明らかになり、議員辞職勧告が決議されたところであり、今後も必要に応じ、ハラスメント防止に係る研修を実施し、議員全員がハラスメントについて充分認識・理解をし、再発防止に努めてまいります。

